

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あすなるキッズ（児童発達支援）			
○保護者評価実施期間	令和8年2月1日		～	令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	令和8年2月14日		～	令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数)	11
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月14日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	平日・学校休業日共に、様々なプログラムを取り入れ、プログラムが固定化されないように月間でプログラム予定表を作成し、事前にお知らせしております。	平日は、SST、サーキット運動、ビジョントレーニング、プログラミング、工作、音楽、英語など様々なプログラムを取り入れ、学校休業日にはお花見、ハロウィン、クリスマスなど、季節の行事や、石鹸作り、クッキングなどの体験型行事や、科学館、公園などの外出行事などいろいろなイベントなどいろいろなプログラムを取り入れています。	昨年よりバリエーションを増やすことはできたが、利用者様の意見の反映ができていないため、今後はアンケートなども活用し取り入れていきたい。
2	Hugを導入しており、保護者様の携帯電話で、予定表や毎日の活動記録などを見れるようになっております。	入室されたときに到着連絡が保護者様に届くシステムになっておりますが、入室ボタンの押し忘れや遅くなってしまったときは、不安にならないように別途LINEなどでご連絡させていただいております。またご利用日の活動内容にはわかりやすいように写真も添付して当日何をしたかがわかりやすくなるようにしております。	学校等へのお迎え時にも通知が届くようにできれば良いのですが、昨年に引き続きなかなか取り入れるのが難しい状態になっております。
3	一人ひとりの状態にあわせて課題を準備しています。学校休業日や、短縮授業で来所が早い時等の時間を設けられる時は、全体の集団活動とは別に専門職による専門的支援（個別活動、小集団活動）を行うように努めております。	毎日勉強時間を設けており、宿題後の時間はそれぞれのご利用者様に対し課題を準備しております。未就学児は宿題がないため、ご利用時は時間いっぱいこちらで準備した課題に取り組んでもらっています。専門的支援（個別活動、小集団活動）もそれぞれのご利用者様にあわせて内容を行っております。	未就学児に対しては専門的支援の機会を多く設けているが、小学生以上のご利用者様に対しては、下校時間の関係でなかなか専門的支援の機会が少ないため、土曜日・祝日等の時間に実施を取り入れているがより多く機会を設けられるようにしていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会がない。	働いておられる方も多く交流の場の設定が難しい、かつ、活動中に交流の機会を設けることが困難であり、保護者同士の交流によるデメリットを考えているため。（比較や競争が生まれたり、意見の不一致から関係が悪化したりする可能性があるため）	今まではアンケートで、交流を希望しない保護者が多かったため実施してきませんでした。少数ですが要望がでてきているため、今後強い要望が集まることがあれば検討していきます。
2	家族に対して家族支援プログラムや、家族も参加できる研修会などの機会がない。	保護者様からの要望が少ない、かつ、場所や日程等の確保が難しいため。	保護者様からの要望が集まれば検討していきます。
3	避難訓練の周知ができていない。	避難訓練の実施日が事前に伝えられておらず、参加できる利用者が限られてしまう。	事前に避難訓練のお知らせを行うことは実施したが、時間のある土曜日・祝日の実施になってしまい、参加できる児童に偏りがでているため、長期休暇など平日のご利用者様にも参加していただく機会を設けるようにしていきたい。